

日本大学
〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24
広報課 TEL 03-5275-8132
https://www.nihon-u.ac.jp/

大学HP



PICK UP 「自主創造」を実現する8つの能力を育成するカリキュラム

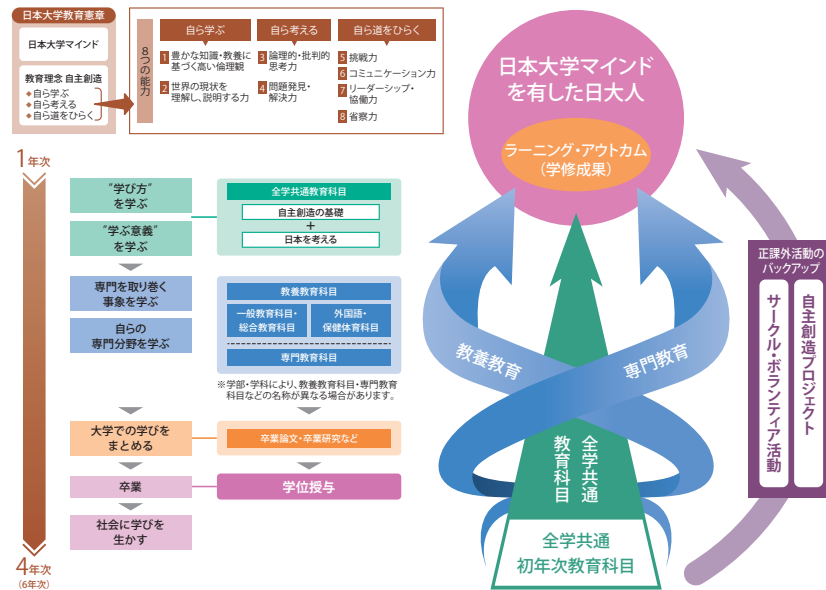
(1) 日本大学ワールド・カフェ

2017年度から実施されている、16学部・短期大学部の1万3500人の学生が学部の垣根を越えてグループワークを行う取り組み。

機能的な会議よりも「カフェ」のようなリラックスした空間で意見交換を行うことで、異なる専門性の融合や、新たな発想の創出を目指している。

(2) 自主創造プロジェクト

日大生の“やってみたい”を実現するプロジェクト。「自ら学ぶ、自ら考える、自ら道をひらく」能力を養うとともに、学部間交流を通じて学修を深化させることを目的に「学生の自由な発案」を支援する。毎年数々のプロジェクトが企画されており、採択されたプロジェクトには大学から補助金が支給される。



多彩な学問が交わる屈指の総合大学 豊富な学修データを教育現場へ還元し、 横断的な学びで未来を拓く人材を育成



おめきしんいちろう
大貫進一郎学長
2000年日本大学大学院理工学研究科電気工学専攻博士後期課程修了。イリノイ大学客員講師、日本大学理工学部教授などを経て24年4月より現職。

SUMMARY

1889年に創立された日本法律学校を前身とする日本大学は、16学部86学科、通信教育部、短期大学部を擁する、国内最大級の規模を誇る総合大学です。教育理念「自主創造」のもと、予測困難な現代においても自ら学び、考え、未来を切り拓く力を備えた人材の育成に力を注いでいます。

創立以来、日本の大学教育・研究を牽引してきた同大では、多彩な学問領域が結集するスケールメリットを生かし、学部やキャンパスの垣根を越えた横断的な学びを展開しています。さらに、全学から集まる豊富な学修データを学生一人ひとりの成長支援に活用するなど、データに基づく教育改革も推進。社会の変化に柔軟に対応し、新たな価値を創造できる人材を育てています。



「ワールド・カフェ」ではさまざまな学問分野で学ぶ学生が多様な考えを認めながら協働ワークを行う

01 多彩な学問が交わる多様性 教育理念「自主創造」

本大学は16学部86学科、通信教育部、短期大学部を擁する、国内最大級の規模の総合大学です。同大における学びの特徴は、単に知識を修得することにとまらず、異なる分野を学ぶ他者と交わり、視野を広げる経験にあります。

教育理念「自主創造」のもと、「自ら学ぶ」「自ら考える」「自ら道をひらく」力を養います。大貫進一郎学長は「将来の予測が難しい現代だからこそ、どのような状況に置かれても、自身自身の力で未来を切り拓いていける力をつけてもらいたい」と語ります。教室内での学びにとどまらず、多様な価値観に触れ、実社会のさまざまな課題に触れることで、単なる知識を超えた実践的な知を養っていきます。

02 豊富なデータを教育に還元 学生の成長をきめ細かく支える

内に広がる各分野の専門性を活かしながら、同大ではキャンパスの垣根を越えた連携を進めています。その中核となるのが、学修管理システム（LMS）などを通じて全学から集まる学修データを一元的に管理・分析する学修情報収集・分析基盤「DOAS」です。蓄積されたデータの集計・分析が進んだことで、現在はその結果を実際の教育環境へ還元していく段階にあります。

集積されたデータは各学部にも共有され、教職員が自学部の強みや課題を把握した上で、カリキュラムの質的向上や具体的な教育改善に向けたディスカッションを重ねていきます。さらに、社会で求められる問題解決力や計画立案力といった汎用的能力をアセスメントテストで測定

有・展開していく活発なコミュニケーションを通じて、自分にはない視点に気づき、視野を広げる経験を積んでいます。

こうした全学規模の機会に加え、学生の自由な発案を支援する「自主創造プロジェクト」も展開されています。この取り組みについて、大貫学長は「経済学部キャンパスの屋上でのハチミツづくりや、薬学部と理工学部の連携による独自の化粧品開発など、実際に商品化までされているプロジェクトも含め、在学中から実社会の課題解決に取り組む試みが毎年数十件動いています。他分野の人々と対話し、連携する実践こそが、イノベーションを起こす最大の素地となります」と語ります。

04 災害から医療まで 最先端の研究環境

合大学ならではの研究プロジェクトの豊富さは、まさに知の宝庫と言えます。日本大学は32の研究所と6つの研究センターにさまざまな研究設備を有し、多彩な研究を展開しています。

代表的なものとして、15学部が連携して地域防災のシステム構築に挑む「日本大学災害研究ソサエティ（NUDS）」が挙げられるほか、医療分野では患者自身の脂肪細胞から作製する「DFAT（脱分化脂肪細胞）」による再生医療が注目を集めています。

さらに、宇宙工学のノウハウと芸術学部の創造力を掛け合わせた「NU COSMIC CAMPUS」といった融合研究も展開。学問の領域を超えた壮大な試みが、学生の知的好奇心を強く刺激しています。

次世代のエネルギーとして期待を集める核融合炉の関連技術や、獣医学科の知見を活かしたペット向けの最先端医療など、世界から注目さ



学部創設100年を迎えた医学部（東京都板橋区）。現在、キャンパス整備が着々と進んでいる

03 学部を横断した対話の場と 主体性を引き出すプロジェクト

16学部・短期大学部から1万3500人の学生が参加し、学部の枠組みを越えてグループワークを行う取り組みが「日本大学ワールド・カフェ」です。ここでは、異なる専門性や背景を持つ仲間が6人程度のグループに分かれ、共通のテーマについてディスカッションを行います。さらに、そこでまとめた内容を別のグループとも共

05 大規模な校友ネットワークと 豊富な実績のキャリア支援

多彩な業界・分野で活躍する約130万人におよぶ卒業生のネットワークは、日本大学の大きな強みとなっています。こうした基盤に加え、約80人の就職支援スタッフによる個別面談や、各種対策講座、卒業生を招いたセミナーなど、多様な学生のニーズに応える就職支援プログラムを展開。民間企業への就職から、公務員や教員の採用、一級建築士などの各種資格試験の合格にいたるまで、あらゆる進路で全国トップクラスの実績を維持する原動力となっています。

多様な教育・研究環境と充実したキャリア支援により、社会に貢献できる人材育成を行う日本大学。大貫学長は次のようにメッセージを送っています。

「一つの専門性や得意科目にとらわれず、本当に自分がやりたいこと、できることを見つけてほしい。大学での学びを広く見渡した上で、将来を見据えた進路選択をしてください」



自主創造プロジェクトの取り組みから商品開発された化粧品「ル・カシェ」の完成報告（2026年6月）